

## のべによる仕事算 演習プリント

- (1) 18人ですると15日かかる仕事があります。この仕事を30人ですると何日かかりますか
- (2) 10人ですると15日かかる仕事があります。この仕事を6人ですると何日かかりますか
- (3) ある山の土をトラック12台で運び出すと25日かかります。この山の土を同じトラック30台で運び出すには何日かかりますか
- (4) ある山の土をトラック18台で運び出すと9日かかります。この山の土をを9日で運び出すには、トラック何台で仕事をすればよいですか
- (5) 12人ですると12日かかる仕事があります。この仕事をはじめ9人で8日しました。残り4日で全ての仕事を終えるには、この後仕事をする人を何人増やせばよいですか
- (6) 12人ですると15日かかる仕事があります。この仕事を15日で終わらせるには、何人で仕事をすればよいですか
- (7) 12人ですると25日かかる仕事があります。この仕事をはじめ15人で10日しました。残り5日で全ての仕事を終えるには、この後仕事をする人を何人増やせばよいですか
- (8) 16人ですると20日かかる仕事があります。この仕事をはじめ20人で8日して、残った仕事を10人ですると、全部で何日かかりますか
- (9) 4人ですると20日かかる仕事があります。この仕事を8日で終わらせるには、何人で仕事をすればよいですか
- (10) 12人ですると20日かかる仕事があります。この仕事をはじめ30人で4日して、残った仕事を15人ですると、全部で何日かかりますか



## のべによる仕事算 解答

- (1) 1人が1日に①の仕事をする考えると、全体の仕事量は $18 \times 15 = 270$   
この仕事を30人でして、 $270 \div 30 = 9$ 日

A. 9日

- (2) 1人が1日に①の仕事をする考えると、全体の仕事量は $10 \times 15 = 150$   
この仕事を6人でして、 $150 \div 6 = 25$ 日

A. 25日

- (3) 1台が1日に①の仕事をする考えると、全体の仕事量は $12 \times 25 = 300$   
この仕事を30台でして、 $300 \div 30 = 10$ 日

A. 10日

- (4) 1台が1日に①の仕事をする考えると、全体の仕事量は $18 \times 9 = 162$   
この仕事を9日で終わらせるには、 $162 \div 9 = 18$ 台

A. 18台

- (5) 全体の仕事量は $12 \times 12 = 144$ この仕事を9人で8日すると、 $9 \times 8 = 72$ 終わり、  
残りを4日で終えるには $(144 - 72) \div 4 = 18$ 人必要なので、 $18 - 9 = 9$ 人

A. 9人

- (6) 1人が1日に①の仕事をする考えると、全体の仕事量は $12 \times 15 = 180$   
この仕事を15日で終わらせるには、 $180 \div 15 = 12$ 人

A. 12人

- (7) 全体の仕事量は $12 \times 25 = 300$ この仕事を15人で10日すると、 $15 \times 10 = 150$ 終わり、  
残りを5日で終えるには $(300 - 150) \div 5 = 30$ 人必要なので、 $30 - 15 = 15$ 人

A. 15人

- (8) 全体の仕事量は $16 \times 20 = 320$ この仕事を20人で8日すると、 $20 \times 8 = 160$ 終わり、  
残りを10人でやって $(320 - 160) \div 10 = 16$ 日なので、合計 $8 + 16 = 24$ 日

A. 24日

- (9) 1人が1日に①の仕事をする考えると、全体の仕事量は $4 \times 20 = 80$   
この仕事を8日で終わらせるには、 $80 \div 8 = 10$ 人

A. 10人

- (10) 全体の仕事量は $12 \times 20 = 240$ この仕事を30人で4日すると、 $30 \times 4 = 120$ 終わり、  
残りを15人でやって $(240 - 120) \div 15 = 8$ 日なので、合計 $4 + 8 = 12$ 日

A. 12日



← 詳しい解説は作者ブログで  
QRコードで移動できます

## 仕事力の異なる仕事算 演習プリント

- (1) 兄1人では3時間、弟1人では6時間かかる仕事があります。この仕事を兄と弟の2人で一緒にすると、終わるまでに何時間かかりますか
- (2) ある空の水そうに水を入れていっぱいにするのに、A管だけを使うと30分かかり、B管だけを使うと45分かかります。A管とB管を一緒に使うと、水槽をいっぱいにするのに何分かかりますか
- (3) Aがすると72分、Bがすると120分かかかる仕事があります。この仕事をAとBの2人で一緒にすると、終わるまでに何分かかりますか
- (4) 姉妹で部屋の掃除をすることにしました。1人で掃除をすると、姉は60分、妹は84分かかります。の2人で一緒に掃除をすると、終わるまでに何分かかりますか
- (5) AとBは、壁にペンキを塗ることになりました。Aが塗ると10日、2人で塗ると6日かかる仕事があります。この壁をB1人で塗ると、終わるまでに何日かかりますか
- (6) 太郎がすると36日、太郎と次郎の2人ですると20日かかる仕事があります。この仕事を次郎1人ですると、終わるまでに何日かかりますか
- (7) 兄1人では12時間、弟1人では60時間かかる仕事があります。この仕事を兄と弟の2人で一緒にすると、終わるまでに何時間かかりますか
- (8) Aがすると63日、Bがすると84日かかる仕事があります。この仕事をAとBの2人で一緒にすると、終わるまでに何日かかりますか
- (9) 太郎がすると21日、太郎と次郎の2人ですると12日かかる仕事があります。この仕事を次郎1人ですると、終わるまでに何日かかりますか
- (10) 兄1人では6時間、弟1人では12時間かかる仕事があります。この仕事を兄と弟の2人で一緒にすると、終わるまでに何時間かかりますか



## のべによる仕事算 解答

- (1) 兄と弟の仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で2:1、全体の仕事量が $2 \times 3 = 6$   
2人で仕事をすると仕事力は3になるので、 $6 \div 3 = 2$ 時間

A. 2時間

---

- (2) AとBの仕事力は、仕事にかかる日数の逆比で3:2、全体の仕事量が $3 \times 30 = 90$   
2つの管を一緒に使うと仕事力は5になるので、 $90 \div 5 = 18$ 分

A. 18分

---

- (3) AとBの仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で5:3、全体の仕事量が $5 \times 72 = 360$   
2人で仕事をすると仕事力は8になるので、 $360 \div 8 = 45$ 分

A. 45分

---

- (4) 姉と妹の仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で7:5、全体の仕事量が $7 \times 60 = 420$   
2人で仕事をすると仕事力は12になるので、 $420 \div 12 = 35$ 分

A. 35分

---

- (5) AとA+Bの仕事力は、仕事にかかる日数の逆比で3:5、全体の仕事量が $3 \times 10 = 30$   
Bの仕事力は2になるので、 $30 \div 2 = 15$ 日

A. 15日

---

- (6) 太郎と太郎+次郎の仕事力は、仕事にかかる日数の逆比で5:9、全体の仕事量が $5 \times 36 = 180$   
次郎の仕事力は4になるので、 $180 \div 4 = 45$ 日

A. 45日

---

- (7) 兄と弟の仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で5:1、全体の仕事量が $5 \times 12 = 60$   
2人で仕事をすると仕事力は6になるので、 $60 \div 6 = 10$ 時間

A. 10時間

---

- (8) AとBの仕事力は、仕事にかかる日数の逆比で4:3、全体の仕事量が $4 \times 63 = 252$   
2人で仕事をすると仕事力は7になるので、 $252 \div 7 = 36$ 日

A. 36日

---

- (9) 太郎と太郎+次郎の仕事力は、仕事にかかる日数の逆比で4:7、全体の仕事量が $4 \times 21 = 84$   
次郎の仕事力は3になるので、 $84 \div 3 = 28$ 日

A. 28日

---

- (10) 兄と弟の仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で2:1、全体の仕事量が $2 \times 6 = 12$   
2人で仕事をすると仕事力は3になるので、 $12 \div 3 = 4$ 時間

A. 4時間

---



← 詳しい解説は作者ブログで  
QRコードで移動できます

## グループ単位の仕事算 演習プリント

- (1) 大人8人でやると5時間、子ども2人でやると40時間かかる仕事があります。この仕事を大人4人と子ども2人でやると、何時間かかりますか
- (2) 壁にペンキを塗るのに大人5人で塗ると21時間、子ども4人で塗ると35時間かかります。この壁を大人4人と子ども4人で塗ると、何時間かかりますか
- (3) 壁にペンキを塗るのに大人9人で塗ると11時間、子ども4人で塗ると99時間かかります。この壁を大人4人と子ども6人で塗ると、何時間かかりますか
- (4) 大人6人でやると10時間、子ども6人でやると15時間かかる仕事があります。この仕事を大人2人と子ども2人でやると、何時間かかりますか
- (5) 大人5人でやると22時間、子ども2人でやると165時間かかる仕事があります。この仕事を大人6人と子ども4人でやると、何時間かかりますか
- (6) お祭りの準備を大人5人でやると2時間、子ども4人でやると5時間かかります。準備を大人2人と子ども6人でやると、何時間かかりますか
- (7) 大人8人でやると39時間、子ども4人でやると104時間かかる仕事があります。この仕事を大人2人と子ども6人でやると、何時間かかりますか
- (8) 大人8人でやると33時間、子ども6人でやると220時間かかる仕事があります。この仕事を大人4人と子ども2人でやると、何時間かかりますか
- (9) 大人4人でやると10時間、子ども4人でやると15時間かかる仕事があります。この仕事を大人6人と子ども6人でやると、何時間かかりますか
- (10) ある製品を作るのに機械A4台では3時間、機械B4台では6時間かかります。この製品を機械A2台と機械B2台で作ると、何時間かかりますか



## グループ単位の仕事算 解答

- (1) 大人1人だと40時間、子ども1人だと80時間かかるので、仕事力は2:1、全体の仕事量は80  
大人2人と子ども10人で、 $80 \div (2 \times 2 + 1 \times 10) = 8$ 時間
- A. 8時間
- (2) 大人1人だと105時間、子ども1人だと140時間かかるので、仕事力は4:3、全体の仕事量は  
420  
大人4人と子ども28人で、 $420 \div (4 \times 4 + 3 \times 28) = 15$ 時間
- A. 15時間
- (3) 大人1人だと99時間、子ども1人だと396時間かかるので、仕事力は4:1、全体の仕事量は  
396  
大人6人と子ども22人で、 $396 \div (4 \times 6 + 1 \times 22) = 18$ 時間
- A. 18時間
- (4) 大人1人だと60時間、子ども1人だと90時間かかるので、仕事力は3:2、全体の仕事量は  
180  
大人2人と子ども10人で、 $180 \div (3 \times 2 + 2 \times 10) = 18$ 時間
- A. 18時間
- (5) 大人1人だと110時間、子ども1人だと330時間かかるので、仕事力は3:1、全体の仕事量は  
330  
大人4人と子ども22人で、 $330 \div (3 \times 4 + 1 \times 22) = 15$ 時間
- A. 15時間
- (6) 大人1人だと10時間、子ども1人だと20時間かかるので、仕事力は2:1、全体の仕事量は20  
大人6人と子ども10人で、 $20 \div (2 \times 6 + 1 \times 10) = 2$ 時間
- A. 2時間
- (7) 大人1人だと312時間、子ども1人だと416時間かかるので、仕事力は4:3、全体の仕事量は  
1248  
大人6人と子ども26人で、 $1248 \div (4 \times 6 + 3 \times 26) = 48$ 時間
- A. 48時間
- (8) 大人1人だと264時間、子ども1人だと1320時間かかるので、仕事力は5:1、全体の仕事量  
は1320  
大人2人と子ども22人で、 $1320 \div (5 \times 2 + 1 \times 22) = 60$ 時間
- A. 60時間
- (9) 大人1人だと40時間、子ども1人だと60時間かかるので、仕事力は3:2、全体の仕事量は  
120  
大人6人と子ども30人で、 $120 \div (3 \times 6 + 2 \times 30) = 4$ 時間
- A. 4時間
- (10) A1台だと12時間、B1台だと24時間かかるので、仕事力は2:1、全体の仕事量は24  
A2台とB2台で、 $24 \div (2 \times 2 + 1 \times 2) = 4$ 時間



←詳しい解説は作者ブログで  
QRコードで移動できます

A. 4時間

## 仕事算の基本問題 演習プリント

- (1) 大人8人でやると5時間、子ども2人でやると40時間かかる仕事があります。この仕事を大人4人と子ども2人でやると、何時間かかりますか
- (2) 18人ですると15日かかる仕事があります。この仕事を30人ですると何日かかりますか
- (3) 兄1人では3時間、弟1人では6時間かかる仕事があります。この仕事を兄と弟の2人で一緒にすると、終わるまでに何時間かかりますか
- (4) 10人ですると15日かかる仕事があります。この仕事を6人ですると何日かかりますか
- (5) ある空の水そうに水を入れていっぱいにするのに、A管だけを使うと30分かかり、B管だけを使うと45分かかります。A管とB管を一緒に使うと、水槽をいっぱいにするのに何分かかりますか
- (6) 壁にペンキを塗るのに大人5人で塗ると21時間、子ども4人で塗ると35時間かかります。この壁を大人4人と子ども4人で塗ると、何時間かかりますか
- (7) 壁にペンキを塗るのに大人9人で塗ると11時間、子ども4人で塗ると99時間かかります。この壁を大人4人と子ども6人で塗ると、何時間かかりますか
- (8) 大人6人でやると10時間、子ども6人でやると15時間かかる仕事があります。この仕事を大人2人と子ども2人でやると、何時間かかりますか
- (9) Aがすると72分、Bがすると120分かかかる仕事があります。この仕事をAとBの2人で一緒にすると、終わるまでに何分かかりますか
- (10) 大人5人でやると22時間、子ども2人でやると165時間かかる仕事があります。この仕事を大人6人と子ども4人でやると、何時間かかりますか



## 仕事算の基本問題 解答

- (1) 大人1人だと40時間、子ども1人だと80時間かかるので、仕事力は2:1、全体の仕事量は80  
大人2人と子ども10人で、 $80 \div (2 \times 2 + 1 \times 10) = 8$ 時間
- (2) 1人が1日に①の仕事をすると考え、全体の仕事量は $18 \times 15 = 270$   
この仕事を30人でして、 $270 \div 30 = 9$ 日
- (3) 兄と弟の仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で2:1、全体の仕事量が $2 \times 3 = 6$   
2人で仕事をする仕事力は3になるので、 $6 \div 3 = 2$ 時間
- (4) 1人が1日に①の仕事をすると考え、全体の仕事量は $10 \times 15 = 150$   
この仕事を6人でして、 $150 \div 6 = 25$ 日
- (5) AとBの仕事力は、仕事にかかる日数の逆比で3:2、全体の仕事量が $3 \times 30 = 90$   
2つの管を一緒に使うと仕事力は5になるので、 $90 \div 5 = 18$ 分
- (6) 大人1人だと105時間、子ども1人だと140時間かかるので、仕事力は4:3、全体の仕事量は  
420  
大人4人と子ども28人で、 $420 \div (4 \times 4 + 3 \times 28) = 15$ 時間
- (7) 大人1人だと99時間、子ども1人だと396時間かかるので、仕事力は4:1、全体の仕事量は  
396  
大人6人と子ども22人で、 $396 \div (4 \times 6 + 1 \times 22) = 18$ 時間
- (8) 大人1人だと60時間、子ども1人だと90時間かかるので、仕事力は3:2、全体の仕事量は  
180  
大人2人と子ども10人で、 $180 \div (3 \times 2 + 2 \times 10) = 18$ 時間
- (9) AとBの仕事力は、仕事にかかる時間の逆比で5:3、全体の仕事量が $5 \times 72 = 360$   
2人で仕事をする仕事力は8になるので、 $360 \div 8 = 45$ 分
- (10) 大人1人だと110時間、子ども1人だと330時間かかるので、仕事力は3:1、全体の仕事量は  
330  
大人4人と子ども22人で、 $330 \div (3 \times 4 + 1 \times 22) = 15$ 時間



← 詳しい解説は作者ブログで  
QRコードで移動できます

A. 15時間